

たじまの協力隊仲間や先輩に会える！新しいアイデアやいろんなマッチングのチャンスあり！

地域おこし協力隊研究会 ＆移住者交流会

in TOYOOKA & TAJIMA

第3回

11.30

朝来市生野町

#地域コミュニティ #社会福祉 #グローバル
#歴史資源活用 #デザイン #空き家活用

- 13:30 集合→生野町口銀谷まちあるき（まちなみやゲストハウスの見学）
15:00 浅田邸 ゲストの取組み紹介＆移住者交流会
16:30 終了

集合場所

朝来市生野マインホール 朝来市生野町口銀谷 594-6

駐車場

観光駐車場（生野城 内堀跡）



朝来市生野町口銀谷 生野マインホール横

※満車の場合は生野マインホール第2駐車場へ（ミニフレッシュ生野店前）

GUEST



上村 梨湖

西オーストラリアへ語学留学時オーベアを経験。保育の世界が面白く帰国後は保育資格を取得し、インターナショナルプリスクールや児童養護施設で勤務。子ども達を取り巻く環境、地域で子育ての重要性について考えるうちに、田舎の魅力に気づき地域おこし協力隊となる。現在は主にふれあいサロンの開催やゲストハウス運営のサポートを行う。今後は田舎の良さを活かした観光事業や子どもの教育事業に繋げていきたいと考えている。



崎山 祥

先に朝来へ移住していた姉の影響もあり、朝来市の地域おこし協力隊に興味を持つ。大学でプロダクトデザインを専攻し、デザインのコンペティションで最優秀を受賞したこと。東京でのデザイン会社勤務を経て、地域おこし協力隊体験会に参加し、朝来市大蔵地域での活動に応募した。若者の主体的な地域活動への参加を、デザインのチカラで引き出すというミッションを提案し、今までにない新たな取り組みを行っている。大蔵地域自治協議会所属



中沢 佑允

2023年11月より京都から移住。前職では介護用品レンタルの卸業で勤務し、福祉に興味があり協力隊へ応募。『買い物支援コーディネーター』の肩書きで現在受入団体の豊岡市社会福祉協議会と協働し主に買い物困難地域での支援に取り組んでいる。様々な社会資源を地域の特性とマッチした形でつなぐ（コーディネート）ことが出来ないか？買い物支援の輪を広げ地域に「仕組みとして残すこと」目標に日々奔走中。

参加申し込みはコチラ→



当日連絡:090-7358-2411 (松宮)

問い合わせ先

一般社団法人 ちいきのて

担当 島崎

chiikinote@gmail.com